

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床医学総論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (3) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	後期 月曜午前	教室名	1校舎801.802
担 当 教 員	①中島弘美 ②水口洋一	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
解剖学・基礎生理学をベースとした病理学の基礎を修得させ、その知識を他の科目につなげ、理解する能力を身に付ける。						
《成績評価の方法と基準》						
期末及び中間の筆記試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
カラーで学べる病理学(ヌーヴェルヒロカワ) 臨床検査学講座 病理学・病理検査学(医歯薬出版)						
《授業外における学習方法》						
授業の都度理解を深めるようにし、配布資料をしっかり復習する。それを前提に講義を進めていく。						
《履修に当たっての留意点》						
病理学に関連図けて、解剖学や生理学の知識も増やしていく。						
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容		
第1回	授業を通じての到達目標	炎症の基礎、急性炎症と慢性炎症の違いについて説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する		
	各コマにおける授業予定	炎症の基礎、急性炎症と慢性炎症の違いについて学ぶ。				
第2回	授業を通じての到達目標	炎症の諸型と特徴、その代表的疾患について説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する		
	各コマにおける授業予定	炎症の諸型と特徴、その代表的疾患について学ぶ。				
第3回	授業を通じての到達目標	炎症について明確に説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する		
	各コマにおける授業予定	炎症について整理して理解を深める。				
第4回	授業を通じての到達目標	自然免疫と獲得免疫・獲得免疫(特異的)の概略図について説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する		
	各コマにおける授業予定	自然免疫と獲得免疫・獲得免疫(特異的)の概略図について学ぶ。				
第5回	授業を通じての到達目標	アレルギーの型と代表的疾患について説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する		
	各コマにおける授業予定	アレルギーの型と代表的疾患について学ぶ。				

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 自己免疫疾患、免疫不全について説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定 自己免疫疾患、免疫不全について学ぶ。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 膠原病について説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定 膠原病について学ぶ。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 免疫の基礎、免疫反応やアレルギーについて細部にわたり、明確に説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定 免疫の基礎、免疫反応やアレルギーについての知識を整理し、理解を深める。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 組織・細胞の構造と機能、細胞障害の形態像について説明できる	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定 組織・細胞の構造と機能、細胞障害の形態像について学ぶ		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 組織の適応像(変性・肥大・萎縮)について説明できる	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定 組織の適応像(変性・肥大・萎縮)について学ぶ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 組織・細胞傷害の修復機構(肉芽・瘢痕組織など)について説明できる	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定 組織・細胞傷害の修復機構(肉芽・瘢痕組織など)について学ぶ		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 組織・細胞傷害と修復について細部にわたり、明確に説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定 組織・細胞傷害と修復について知識を整理し、理解を深める。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 運動器系(骨・骨格筋)の基礎と代表的疾患について説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定 運動器系(骨・骨格筋)の基礎と代表的疾患について学ぶ。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 脳・神経系・感覚器系の基礎と代表的疾患について説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定 脳・神経系・感覚器系の基礎と代表的疾患について学ぶ。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 1年間で学習した疾患について細部にわたり、明確に説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定 1年間で学習した疾患についての知識を整理し、理解を深める。		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系の形態と機能、感染症について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	呼吸器系の形態と機能、感染症(肺炎、インフルエンザ、肺結核症)について学ぶ		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	その他の呼吸器疾患について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	その他の呼吸器疾患(気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患、サルコイドーシス)について学ぶ		
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	肺癌について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	肺癌(腺がん、扁平上皮がん、小細胞がん、大細胞がん)について学ぶ		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯・口腔・唾液腺の基礎とその代表的な疾患について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	歯・口腔・唾液腺の基礎とその代表的な疾患について学ぶ		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	食道・胃・小腸の基礎とその代表的な疾患について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	食道・胃・小腸の基礎とその代表的な疾患について学ぶ		
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	大腸の基礎とその代表的な疾患について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	大腸の基礎とその代表的な疾患について学ぶ		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	胆・肝・膵の基礎とその代表的な疾患について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	胆・肝・膵の基礎とその代表的な疾患について学ぶ		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	・後期、第1回から第7回の授業のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	・後期、第1回から第7回の授業のまとめを行い理解を深める		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎・尿路系①:腎・尿路の概要と、腎疾患について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	腎・尿路系の解剖・生理の概要と、腎の疾病について学ぶ		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎・尿路系②:尿路系の主な疾病と、腎・尿路系の腫瘍について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	尿路系の主な疾病と、腎・尿路系の腫瘍について学ぶ		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	生殖器・乳腺①:男女生殖器・乳腺の概要について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	男女生殖器の概要について学ぶ		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	生殖器・乳腺②:代表的な男性生殖器疾患について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	代表的な男性生殖器(陰茎・陰囊・睾丸・前立腺)の疾病を学ぶ		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	生殖器・乳腺②:代表的な女性生殖器疾患について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	代表的な女性生殖器(外陰部・膣・子宮頸部・子宮体部・卵管・卵巣)の疾病を学ぶ		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	生殖器・乳腺②:代表的な乳腺疾患について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	代表的な乳腺の疾病を学ぶ		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	・後期、第9回から第14回の授業のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料 	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	・後期、第9回から第14回の授業のまとめを行い理解を深める		
第31回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第32回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第33回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第34回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第35回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			